

よいそいサロン

「刑余者」支援を考えるため、3月28日に寄り添いサロンを開催し、大阪市立大学大学院の安田恵美さんをお迎えし、「フランスにおける犯罪を犯した人の社会包摂」をテーマにお話ししていただきました。

「フランスの受刑者や出所者の処遇の特徴は刑罰の執行に社会的包摂の観点を取り入れ、社会に早く適応するために社会復帰を中心に考え、民間の非営利団体が更生施設の役割を担っている。刑務作業は強制されることはなく、刑務所内でも社会に近い状態にして一般的な福祉的サービスを受けられることになっている。」

などの話があり、その後参加者と意見交換がされました。



「ストップ THE 鉄道自殺調査事業」報告会

JR西日本、阪神、阪急、南海、近鉄、京阪の各電鉄会社のご協力を得、過去5年間の自殺と思われる人身事故のデータを専門家に解析をお願いした、鉄道自殺調査事業についての報告会を3月22日に開催しました。

鉄道自殺は、女性より男性が多く、普通電車より高速電車への飛び込みや侵入事故が多い。晴れの日に人身事故が多い等の結果が出ました。報告は冊子にまとめています。

この結果を踏まえて、今後は電鉄会社と協力しながら鉄道自殺を減らす具体策を協議していく予定です。手始めに鉄道自殺防止のための啓発ポスターを掲示することになっています。このような大阪の鉄道自殺調査は今までにないことであり、当日の報告会の様子はNHK845の大阪地域のニュースで紹介されました。

お知らせ

よいそいホットライン(24時間フリーダイヤル)

一般社団法人社会的包摂サポートセンターが厚生労働省社会・援護局の補助金で、全国どこからでもかけられる24時間フリーダイヤル電話相談を開始しました。この相談ダイヤルは、①生活や暮らしに関する相談、②外国語による相談、③性暴力、DVの相談、④性別や同性愛に関する相談、⑤自殺念慮のある方の相談の5つのカテゴリーに別れています。

当協会は全国自殺対策民間ネットワークに加盟してい

ることから、この相談電話の⑤の一部を担うことになりました。よいそいホットライン専門に相談員を配置して3月11日から開始し、毎週月曜日と金曜日に相談電話を受けています。一件電話が終わるとすぐにかかるといっほどひっきりなしで、死にたい気持ちがあり相談できなかった方が全国からかけてこられています。

電話番号 0120-279-338 (24時間フリーダイヤル)

必要な方にこの電話番号をお伝えください。

賛助会員の募集と寄付のお願い

財団法人大阪府人権協会が行う、被差別・社会的マイノリティの人権を柱とする人権啓発、人権相談・支援、ネットワークづくりを支えていただける賛助会員の募集と寄付のお願いをしています。

賛助会員には、日常的な人権に関する相談や人権研修の相談、講師派遣、「人権協会ニュース」の送付、各種講座・研修会・講演会等のご案内をいたします。また、当協会の出版物・講座参加費の割引等もあります。

何卒、ご支援いただきますよう、よろしく申し上げます。会費および寄付は、郵便振替口座にお振り込みください。

* 口座名 : 財団法人大阪府人権協会

* 口座記号番号 : 00930-8-272377

賛助会員	個人	1口	5,000円
	団体・法人	1口	30,000円
寄付金	個人	1口	1,000円
	団体・法人	1口	10,000円

賛助会員入会・寄附金 ありがとうございます

賛助会員 : 中村信彦・神藤 勵・浅野廣三・宮本由起代・竹下政行・上田雄二・倉田 清・
渡辺洋一郎・藤塚穰二・飯田清和・小野順子
2011年10月～2012年3月末現在 (敬称略)

個人寄付 : 25人

法人寄付 : 2法人 2011年4月～2012年3月末現在



編集
・
発行



ざい だん ほう じん おお さか ふ じん けん きょう かい
財団法人 大阪府人権協会

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル 8階

TEL 06-6581-8613 FAX 06-6581-8614

URL : <http://www.jinken-osaka.jp>

E-mail : info@jinken-osaka.jp